

市指定文化財<天然記念物>

指定日 平成4年10月23日

ぶくいし
仏供石のたぶの木

所在地 菊池市旭志麓 北桜ヶ水



鞍岳の中腹、標高420m付近の、高柳区有林内に位置する(四季の里旭志、ふれあい動物広場入口の北)。

幹周り4.6m、樹高は約17mあり、標高の高い所では珍しいといわれるが、樹勢は旺盛である。

たぶの木の近くには、合志33箇所霊場の2番札所、^{ぶくいし}仏供石観音堂があり、昔、鞍岳山観音(1番札所)を信仰した尼僧が晩年、山上まで登るのが困難になり、この樹の下にある大石に供え物をして^{ようはい}遙拝したという古事により、このあたり一帯を仏供石と呼ぶようになった。

現在この仏供石観音堂は馬頭観音として信仰され、毎年3月18日には参詣者が絶えることがない。

